



ライオンズクラブ国際協会333-E地区7R-2Z

やわらライオンズクラブ

結成20周年記念誌



とき: 2015年10月25日(日)

ところ: スターツ総合研修センター

受付	13:00~13:50
記念式典(第一部)	14:00~15:00
記念式典(第二部)	15:30~16:00
祝宴	16:00~17:30

ライオンズの誓い

われわれは知性を高め
友愛と寛容の精神を養い
平和と自由を守り
社会奉仕に精進する



333-E 地区ガバナー方針

「豊かさの創造」
—過去と現在が未来を拓く—

やわらライオンズクラブ
会長スローガン

やわらライオンズクラブ 再起動！！
つくばみらいライオンズへ

やわらライオンズクラブの概要

結成式：1996年9月8日
 チャーターナイト：1996年11月24日
 スポンサークラブ：水海道ライオンズクラブ
 会員数：25名
 例会日時：第1・第3木曜日 午後7時より
 例会場：谷和原公民館
 事務局：（有）ピーシーランド





歓迎のご挨拶

やわらライオンズクラブ

20周年実行委員長

L. 倉持 隆一

本日は、やわらライオンズクラブの結成20周年記念式典を開催するに当たり、ご来賓の皆様方、並びに、下川地区ガバナー、地区役員、ブラザークラブの皆様方には、公私ともにお忙しい中、多数のご臨席を賜り心より御礼申し上げます。

当クラブは、水海道ライオンズクラブのスポンサーにより1996年に結成し「地域に根ざした奉仕活動」をクラブ活動の柱として、社会奉仕に精進して参りました。これもひとえに、多くの市民の方々のご協力とスポンサークラブの水海道ライオンズクラブ、そしてブラザークラブの皆様のご指導の賜物とあると会員一同、感謝申し上げます。

当クラブは、20数名の小世帯ですが、ここ数年、若い年代の方が増え、柔軟で斬新なアイデアから新たな奉仕活動が生まれ、頼もしく思っております。

この度、20年を節目に やわらライオンズクラブ から つくばみらいライオンズクラブへの改名を11月に予定しております。20年お世話になった愛着のあるクラブ名ですが、さらなる発展を目指す上で必要と思いました。新たにチャーターナイトを迎える気持ちで、一層クラブが結束して社会奉仕に精進して参りたいと思います。

本日ご臨席の皆様におかれましても、今後とも私共のクラブに対しまして、暖かいご支援、ご協力をお願い申し上げますとともに、皆様方の益々のご健勝をご祈念申し上げまして歓迎の挨拶といたします。



ご挨拶

やわらライオンズクラブ

会長 池田一弘

本日は、やわらライオンズクラブ 20 周年記念式典に多くのご来賓並びにライオンズクラブ関係者のご臨席を賜り盛大に開催されました事を大変光栄に存じます。

水海道ライオンズクラブからのエクステンションにより産声をあげたやわらライオンズクラブですが、皆様のあたたかいご支援のもと、おかげさまをもちまして 20 周年を迎えることができました。

クラブ名の由来でもあります「やわら三万石」の名の通り我がクラブの活動地域には江戸の時代より続く美しい水田地帯が広がっています。

そして、平成の大合併により隣接する伊奈町と合併してつくばみらい市が誕生しました。また、つくばエクスプレスが開通して 10 年、今この地は人口急増により大きく変貌しようとしています。

このように、当クラブを取り巻く環境は結成当初に比べて様変わりしており、私たちもライオンズクラブの活動を更に充実させるため、また、広く新しい仲間を募るために大きく変化する事を決断しました。

こうした中、本年のガバナーのアクティビティスローガンであります「すきまを人のためにスクランプ&ビルド」はまさに当クラブの姿と大いに重複するスローガンであり、当クラブのスローガンとして「やわらライオンズクラブ再起動！！つくばみらいライオンズクラブへ」活動方針として「瑞穂の国瑞穂の町の子供たちを健全に育む」と定めました。

先人達が築いてくれましたこの「やわら三万石」を有するのどかな環境と、首都から通勤圏として直結している利便性の高さという特徴のあるこの地で活動しているクラブとして、ここに生まれ育った人達はもとより移り住んで来た方々、特に子供達にこの歴史ある水田地帯や美しい自然を、心の中に「愛する古里」としていつまでも思い続けて欲しい、そう願いながらこれからも活動を続けていく所存でございます。

最後に本日、ご参加下さいました皆様のご健勝ご発展を心よりご祈念申し上げお礼のご挨拶とさせていただきます。

本日は誠にありがとうございました。



祝　　辞

ライオンズクラブ国際協会 333-E 地区
地区ガバナー 下川利澄

結成 20 周年記念式典にあたり、多くのご来賓のご出席を賜り、開催されること誠におめでとうございます。池田一弘クラブ会長、倉持隆一実行委員長、大会役員そして会員の皆様、重ねて心よりお喜び申し上げます。

顧みますと、貴クラブ結成時の 1996 年 9 月は、バブル経済の崩壊後間もない大変な中であったと思います。歴代会長をはじめとする会員の皆様が一致団結して、地域に根差した奉仕活動を続け、節目の 20 周年を迎えました。その地道な活動に深く敬意と感謝を申し上げます。

1917 年、アメリカ・シカゴでメルビン・ジョンによりライオンズクラブが誕生いたしました。Liberty, Intelligence, Our Nation's, Safety (自由を守り、知性を重んじ、われわれの国の安全をはかる) という崇高なスローガンの下、We serve をモットーに奉仕の輪を広げつつ、2 年後 100 周年を迎えます。今では世界 210ヶ国 46,600 クラブ 139 万人の会員を擁する世界最大の社会奉仕団体に、成長したことは周知のとおりです。

本年 6 月、第 98 回国際大会がハワイ・ホノルルで開催され、日本で 2 人目 34 年ぶりに山田實紘国際会長が誕生いたしました。日本ライオンズクラブにとって、記念すべき年度となります。

さて、ライオンズクラブ国際協会では『100 周年記念奉仕チャレンジとして「青少年」「視力」「飢餓」「環境保全」の 4 つの分野でそれぞれ 2500 万人、計 1 億人の人々に奉仕を!』目標に推進しているところです。私も 100 周年に向いガバナースローガン『豊かさの創造』～過去と現在が未来を拓く～とし、奉仕活動の過去を振り返り現在をみつめたとき「ありがとう・大好き」と心から言い合える真の豊かさを創造しよう。そこに明るい未来が拓かれることを信じよう。と 333-E 地区の全会員に説明、今こそ地域が求めている奉仕活動にチャレンジする様お願いしているところです。

やわらライオンズクラブは、本年度の会長スローガンに「つくばみらいライオンズクラブ」と名称の変更を掲げました。20 周年を契機として名実ともに地域に愛される社会奉仕団体に成長されることをご期待申し上げお祝いの言葉といたします。笑顔で We serve



祝　　辞

ライオンズクラブ国際協会 333-E 地区 7 R2Z
ゾーンチェアパーソン 鹿久保 彰三

やわらライオンズクラブ結成20周年記念式典、誠におめでとうございます。20年と簡単に言いますが、この年月には、本日お集まりのメンバー各位の並々ならぬ、ご努力があった事と推察申し上げます。

貴クラブがチャーターナイトを開催された時、私も茨城境ライオンズクラブの会長を仰せつかっていた時期にあたります。貴クラブの前に、誕生したのが私共のクラブです。そうした何かの縁みたいな事もありまして、お互い切磋琢磨しながら今日を迎える事が出来たのではないでしょうか。

一昨年前には7Rで初めてのキャビネットを開局し、無事に1年間活動する事ができました。その時は、貴クラブのL飯田昌吾にPR委員長をお願いし、大役も難なくこなした事が、今でも脳裏をかすめます。

今回の20周年式典を契機に、今後も30周年、或いは40周年と継続される事でしょう。メンバー一丸となって頑張って頂きたいと願っています。

また、そうした中で、当時のキャビネットで強力に展開した、特別家族会員の件ですが、昨年の土浦キャビネットまでには、相当数の特別家族会員が集まりました。数字の上では、それなりの成果が出ましたので、喜んでいましたが、今年度になってから、正会員の数が減ってしまいました。

私共のクラブも、特別家族会員を一生懸命に集めた経緯もあり、正会員の数が減った事実には、クラブ員、全員がショックを受けました。しかし、ほかの各種団体等も会員の増強が、出来ない現況ではないでしょうか。現在の少子化が、今後も続くのであれば、会員増強も、今以上に困難になるのかと思われます。今後、こうした難題も含めて、リジョン内で議論しなくてはと思います。

最後になりますが、やわらライオンズクラブ様の、今後益々のご発展、及び本日ご列席頂きました皆様のご健康、ご多幸を心から、ご祈念申し上げます。



祝　　辞

水海道ライオンズクラブ
会長 中村 安雄

やわらライオンズクラブが結成 20 周年を迎えられ、同じくして 40 周年を迎えたスポンサーの当クラブを代表しまして、心からお祝いを申し上げます

1996 年、常磐高速道路 谷和原 IC 開通と同時にやわらライオンズクラブが華々しく誕生された事が、つい昨日のように思い出されます。そして 20 周年を期に、やわらライオンズクラブ から つくばみらいライオンズクラブに改名されるとの事、あらたな門出と共に 20 年の輝かしい歴史を伝承し、気分一新輝き、益々のご活躍をご期待申し上げます。

創設者メルビン・ジョーンズの言葉で

「人の為につくせば、それは何かのかたちで返ってくる。そして報酬をあてにしない陰徳を積めば、人は必ず 精神的 肉体的 健康を得る」

と言っています。

貴クラブの会員の皆様が、毎朝夕、児童の安全を考慮し、信号機、横断歩道地で、天候を選ばず立哨しておられる姿をよく拝見しておりました。

子供達とハイタッチしている様子、談笑している姿、とてもほほえましい光景です。

又、前年度までは、長きに渡り青少年育成の一環として 新入生の児童全員に防犯ブザーの配布等 すばらしいアクティビティをしておられ、心より敬意を表したいと思います。

今後も、地域に求心力と活力を与える源としての役割と責任を持ち、友愛と自由を守り、社会奉仕を次世代へと伝承して頂ける事だと思います。

貴クラブが更なる飛躍と、なお一層のライオニズムの高揚に精進される事をご祈念申し上げて、祝辞といたします。



祝　　辞

つくばみらい市長 片 庭 正 雄

やわらライオンズクラブが、結成 20 周年を迎えるにあたり、ここに記念誌が発行されますことを心よりお喜び申し上げます。

やわらライオンズクラブは結成以来、奉仕の理念のもと、地域における花壇整備、各種イベントへの協力などの社会奉仕活動を行う一方、献血・献眼の推進、青少年に対する薬物乱用防止講座など、様々な活動に積極的に取り組まれ、地域社会の発展と社会福祉の向上に貢献してきました。歴代会長をはじめとする会員の皆様の熱意とご努力に対し、深く敬意を表する次第であります。

また、今年の春には結成 20 周年事業の一環として、みらい平さくら公園に桜の若木 20 本を寄贈いただき深く感謝申し上げます。

つくばみらい市も、平成 28 年 3 月 27 日に市制施行 10 周年を迎えるにあたり、つくばエクスプレス開業以降、みらい平地区を中心に都市化が進み、子育て世代を中心とした人口が順調に増加し、賑わいと活気が生まれています。

今般東洋経済新報社による全都市の実力がわかる、「住みよさランキング」・「財政健全度ランキング」・「成長力ランキング」・「民力度ランキング」が発表され、つくばみらい市は「成長力ランキング」部門において、全国第 1 位となりました。これは、人口や世帯数、事業所数、工業生産、商業販売、住宅着工、所得、税収など個人消費や産業関連の伸び率をそれぞれ指数化し、偏差値として発表されたものです。

今後も増加が予想される子育て世代を含めた多くの方々が、「住んで良かった」・「住み続けたい」と思っていただける「まちづくり」を行うことが、当市にとって急務であると考えています。

引き続き“みらい”を担う子どもたちに誇れるまちづくりを積極的に進めて参りますので、今後とも格別のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

終わりに、やわらライオンズクラブの今後ますますのご発展と、会員の皆様のご健勝を祈念いたしまして、お祝いの言葉とさせていただきます。



祝　　辞

茨城県知事 橋 本 昌

このたび、やわらライオンズクラブが結成 20 周年を迎えられましたことを、心からお慶び申し上げます。

やわらライオンズクラブにおかれましては、結成以来、永きにわたり青少年の健全育成、花壇の管理育成などの環境美化活動や献血・アイバンクへの登録推進など、幅広い奉仕活動に取り組まれ、地域社会の発展に多大な貢献を賜っております。

今日に至りますまでの、池田会長さんをはじめ歴代の会長さん、並びに会員の皆様方のたゆまぬご努力に対し、深く敬意を表する次第です。

さて、消滅可能性都市という言葉が大きな話題となる中、本県でも人口減少が急激に進み、地域によっては、将来に向けて活力や日常生活をいかに維持していくかが大きな課題となっております。

一方、本県では、圏央道が今年度中の県内全区間の開通に向けて整備が進められるとともに、来年 5 月には「G 7 茨城・つくば科学技術大臣会合」が開催されるなど、明るい動きがございます。

県といたしましては、こうした動きに弾みをつけるべく、地域の総力を結集して経済の再生や地方創生に取り組みますとともに、質の高い生活環境のもとで、雇用がしっかりと確保され、誰もがいきいきと活躍できる社会を目指し、「人が輝く 元気で住みよい いばらき」づくりを進めてまいります。

このような取組みを進める上では、これまで以上に国や市町村との連携を強化することはもとより、県民をはじめ、企業、大学・研究機関、N P O など様々な皆様が連携しながら、総力をあげて取り組んでいくことが重要となってまいります。

こうした中、やわらライオンズクラブの皆様が、奉仕の精神と行動力をもって、より良い地域づくりに率先して取り組んでおられることは誠に心強い限りであり、皆様方には、今後ともなお一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、やわらライオンズクラブのますますのご発展と、皆様方のご健勝とご活躍を心からお祈りいたしまして、お祝いのことばといたします。



祝　　辞

衆議院議員 丹 羽 雄 哉

このたび、やわらライオンズクラブの結成20周年記念式典が、多数の関係者をお迎えして盛大に開催されますことを心からお慶び申し上げます。

会員の皆様におかれましては、平成八年の結成以来、環境保全や青少年育成など幅広い分野で奉仕活動に取り組まれ、地域社会の発展に大きくご貢献されていることに心から敬意を表します。

いまわが国は、少子高齢化や人口減少の進行、グローバル化の加速、東アジア情勢の緊迫化など、大きな変革期を迎えており、将来に対しての不安感や閉塞感が強まっております。

このような状況の中、地方に活力を取り戻す「地方創生」の実現が喫緊の課題となっております。地方の自主性、自立性を高め、個性豊かで活気にあふれた地域社会を実現するためには、その地域に愛着・情熱をもった皆様方のご活躍が必要不可欠です。

今年は「つくばエクスプレス」も開業10周年を迎えました。つくばエクスプレスの沿線地域はこの10年で順調な発展を遂げ、茨城県南地域は全国でも数少ない、人口が増加している地域となっております。交通網や住環境の整備により、今後さらなる発展の可能性を秘めており、「地方創生」の牽引役として大いに注目しております。

皆様方がライオンズクラブの精神であります平和と自由を守り、友愛と寛容の精神で、地域発展のために大いにご尽力され、大きく飛躍されますことを期待しています。

結びに、やわらライオンズクラブの益々のご発展と、会員の皆様方のさらなるご活躍を心からご祈念致しまして、お祝いの言葉とさせていただきます。



祝　　辞

参議院議員 岡　田　広

やわらライオンズクラブが結成 20 周年を迎える、池田一弘会長を中心に記念式典が盛大に開催されますことを心からお祝い申し上げます。

平成 7 年に今期 40 周年を迎える水海道ライオンズクラブをスポンサーとしてやわらライオンズクラブは誕生しました。平成 17 年 8 月に「つくばエクスプレス」が開通し、翌年 3 月には伊奈町と谷和原村が合併してつくばみらい市が誕生するなど社会環境が大きく変わる中で、やわらライオンズクラブは献血・献眼に関する活動や青少年育成に関する活動などに力を入れて一歩一歩、元々と前に進んでこられました。チャーターメンバーをはじめすべての会員の皆様に敬意と感謝を表します。

つくばみらい市には鬼怒川と小貝川の 2 大河川が流れており、小貝川沿いは水田地帯が広がる自然豊かな地域となっています。一方、丘陵部には新しい住宅地が形成され、みらい平周辺を中心に関内外から新しい人々が移り住み市政発展の期待を大きく抱かせます。

地域に根ざした奉仕団体であるのがライオンズクラブです。やわらライオンズクラブもこれまでの活動を継続しながら、つくばみらい市の発展に合わせて新たな課題を見つけ、問題点を調査し、解決策を探り、適切な奉仕活動に取り組んでいただければ幸いです。

ライオンズクラブの活動に終わりはありません。結成 20 周年を契機として、常に前を向き、「We Serve」を唱和し、雄々しく吠えて、地域のための活動を続けて下さい。

結びにあたり、記念式典の開催にご尽力いただいた会員の皆様をはじめ関係各位に敬意を表し、やわらライオンズクラブのますますのご発展をお祈りいたします。



祝　　辞

参議院議員 上月 良祐

この度は、やわらライオンズクラブ発足20周年を迎えられましたこと、心よりお慶び申し上げます。皆様の長年にわたるたゆまぬ努力に心より敬意を表します。

貴クラブは発足以来、奉仕の精神をモットーに、地域に密着した活動として献血者やアイバンク登録者の募集をはじめ、県道の除草作業、清掃作業や健全な青少年の育成等の奉仕活動を通して、理想的な社会づくりのために多大なる貢献をされてこられました。

地域のつながりが弱まりつつある現代において、よりよい地域社会をつくることを目的とした活動は大変重要ですが、奉仕の精神は「言うは易く行うは難し」です。社会を優しくし、住民同士の関係を円滑なものとするために欠かせぬものと頭ではわかっていても、実際に行動することは簡単ではありません。活き活きした地域社会、元気な日本を取り戻すには、皆様のような「行動力」が必須であり、皆様の行動力は地域社会のみならず、日本経済にとっても誠に心強い存在であると思います。

平成の大合併により誕生したつくばみらい市は、TX開通効果もあり人口が増加し活気が出てきています。首都圏と先端科学技術の集積するつくばを結ぶつくばみらい市は全国的にみてても大変恵まれた立地であり、それ故、全国をリードするような積極的な取り組みが求められています。

様々な変化の波を受けながらも今日の貴クラブがあるのは、歴代会長、役員、そして会員の皆様方の日々の活動の賜物に他なりません。

先人のご努力に感謝しつつ、貴クラブの皆様にはさらに奉仕活動の輪を広げていただき、地域が発展していきますこと、また、会員の皆様方のご健勝を心からお祈り申し上げまして、お祝いの言葉とさせていただきます。



祝　　辞

茨城県議会議員 鈴木亮寛

この度、「やわらライオンズクラブ」が結成 20 周年の節目を迎えられ、記念式典が盛大に開催されますことを心からお祝い申し上げます。

貴クラブは、結成以来 20 年にわたり、ライオニズムの崇高な理念である「奉仕」の精神のもと、青少年の健全育成事業や環境美化活動など、地域社会への奉仕活動を積極的に行い、数々の輝かしい実績を積み重ねて来られたところであります。

これもひとえに池田会長さんをはじめ、歴代の役員、会員の皆様の熱意とご努力の賜と、深く敬意を表する次第でございます。

さて、昨今の我が国の経済情勢は、政府の経済再生に向けた取り組み等により、緩やかな回復基調が続いており、明るさを取り戻しつつあります。

また、国と地方の関わり、地方分権、地方のことは地方で、というように地方自治のあり方も変わろうとしており、将来にわたって活力ある地域社会を維持していくためには、いわゆる「地方創生」を推進することが大変重要であり、地方が自主性、独自性を最大限に発揮し、地域の課題に応じた対策に取り組んでいくことが急務となっております。

こうした状況にあって、地域の活性化を図り、活力ある郷土茨城の創成を実現するためにも、国際的視野に立った洞察力と英知に満ちた実践力を備えた、各界の指導者たるライオンズの役割は非常に大きいものがあります。

幸い、つくばみらい市においては、市を挙げての奉仕活動が推進され、潤いある地域生活を送るため「地域のことは地域で」という考え方方が広く住民に根付いております。

このような住民参加による新たなまちづくりが伸展したのは、貴クラブに関係する皆様方の絶え間ないご協力・ご尽力の賜と深く感謝申し上げます。

結びに、会員の皆様方におかれましては、この結成 20 周年を契機に（名称も「つくばみらいライオンズクラブ」へと変更され）、より一層のライオニズムを発揮され、今後とも当地域の社会、経済、福祉、文化向上のため、ご指導・ご尽力をお願いするものであります。

やわらライオンズクラブ（つくばみらいライオンズクラブ）のますますのご発展と、会員の皆様のご健勝とご多幸を心から祈念申し上げまして、お祝いの言葉といたします。



祝　　辞

つくばみらい市議会議長
直井誠巳

この度、やわらライオンズクラブが結成20周年を迎えたことを心からお慶び申し上げます。

貴クラブにおかれましては、1996年9月8日の結成以来、奉仕の理念に基づき青少年育成、環境保全、献血・献眼事業、県道里親制度など地域に深く根ざした活動を積極的に展開され、地域の発展向上に大きくご貢献いただいておりますことに深く感謝申し上げます。

また、今日の貴クラブの発展は、歴代会長をはじめ、役員の皆様、そして会員の皆様の情熱とたゆまぬ努力の賜であると、心から敬意を表す次第であります。

つくばみらい市は、来年3月27日に合併10周年を迎えます。本市におきましては、2015年の「成長力ランキング」で全国第1位を獲得するなど、つくばエクスプレスの開通に伴いみらい平地区の定住化が進み、この10年で目覚ましい発展を遂げております。

貴クラブにおかれましては、この結成20周年を契機に、名称を「つくばみらい」に変更することを決められており、本市の変化に対応され全域を活動の場とする試みは、私はもとより地域住民が大きな期待を寄せるものであります。

結びに、やわらライオンズクラブの益々のご発展と会員皆様方のご健勝、ご活躍を心よりご祈念いたしまして、お祝いの言葉といたします。

やわらライオンズクラブ 20周年記念式典次第

式典 PM 1：30～PM 3：00

司会

幹 事

L. 飯田昌吾

1. 開式のことば	前会長	L. 磯 晟
2. 開式のゴング	会 長	L. 池田一弘
3. 国歌斉唱並びにライオンズヒム斉唱	全員	
4. 物故ライオンに対して黙祷	全員	
5. 来賓、地区役員紹介並びにブラザークラブ紹介	第一副会長	L. 土田芳久
6. 歓迎の挨拶	実行委員長	L. 倉持隆一
7. 会長挨拶	会 長	L. 池田一弘
8. 地区ガバナー祝辞	ガバナー	L. 下川利澄
9. スポンサークラブに対し感謝状並びに記念品の贈呈	会 長	L. 池田一弘
10. スポンサークラブ会長挨拶	水海道 LC 会長	L. 中村安雄
11. 20周年記念事業発表	記念事業委員長	L. 北川賢一
12. 20周年記念事業目録贈呈	会 長	L. 池田一弘
13. 謝辞	教育委員長	L. 石塚眞典
14. 来賓祝辞		
15. 祝電披露	副幹事	L. 豊島信一
16. ライオンズロアード	7R2Z チェアハーツン	L. 鹿久保彰三
17. 閉式のことば	式典委員長	L. 稲葉禮司
18. 閉式のゴング	会 長	L. 池田一弘

20周年記念事業

1. みらい平 さくら公園 桜 20本植樹
2. つくばみらい市立小・中学校 金一封
小張小学校・谷井田小学校・豊小学校・三島小学校
板橋小学校・東小学校・谷原小学校・十和小学校
福岡小学校・小絹小学校・陽光台小学校
伊奈中学校・伊奈東中学校・谷和原中学校・小絹中学校
3. つくばみらい市社会福祉協議会 金一封
4. 公益財団法人茨城県アイバンク 金一封
5. スクールガードへの協賛金 金一封
6. スタントマンによる交通安全教室開催

歴代役員一覧

年度	会長	幹事	会計
1996.7～1997.6	飯島 文彦	松本 健一	藤枝 英喜
1997.7～1998.6	吉田 弘毅	今川 和宏	羽田 茂
1998.7～1999.6	石川 巍	澤畠 吉男	黒澤 隆夫
1999.7～2000.6	文倉 勝一	稻葉 禮司	坂野 忠一
2000.7～2001.6	今川 和宏	古館 明夫	初沢 政美
2001.7～2002.6	澤畠 吉男	野澤 元	豊島 隆夫
2002.7～2003.6	稻葉 禮司	初沢 政美	倉持 隆一
2003.7～2004.6	坂野 忠一	倉持 隆一	木村 稔
2004.7～2005.6	古館 明夫	飯田 昌吾	中村 実
2005.7～2006.6	野澤 元	木村 稔	貝塚 升
2006.7～2007.6	初沢 政美	中村 実	中山 栄一
2007.7～2008.6	倉持 隆一	中山 栄一	北川 賢一
2008.7～2009.6	飯田 昌吾	古館 明夫	青木 正明
2009.7～2010.6	木村 稔	初沢 政美	高木 寛房
2010.7～2011.6	中村 実	青木 正明	中村 芳夫
2011.7～2012.6	中山 栄一	高木 寛房	池田 一弘
2012.7～2013.6	北川 賢一	磯 昕	土田 芳久
2013.7～2014.6	高木 寛房	池田 一弘	木村 稔
2014.7～2015.6	磯 昕	土田 芳久	豊島 信一
2015.7～2016.6	池田 一弘	飯田 昌吾	大好 益夫

クラブ10年のあゆみ

年度	アクティビティ名
2006.7～2007.6	小貝川流域にポピー種植え付け 献血および成分献血の実施 第9回青少年育成チャリティゴルフ大会を実施 市内小学校に防犯ベルを贈呈 県道里親制度花壇の管理育成を継続実施
2007.7～2008.6	小貝川流域にポピー種植え付け 献血および成分献血の実施 第10回青少年育成チャリティゴルフ大会を実施 市内小学校に防犯ベルを贈呈 県道里親制度花壇の管理育成を継続実施
2008.7～2009.6	海外支援事業： フィリピンの小学校へピアニカ寄贈（水海道 LC 合同アクト） 第11回青少年育成チャリティゴルフ大会を実施 つくばみらい市へ金一封寄贈 市内小学校に防犯ベルを贈呈 献血およびアイバンク登録の実施 県道里親制度花壇の管理育成を継続実施
2009.7～2010.6	第12回青少年育成チャリティゴルフ大会を実施 つくばみらい市へ金一封寄贈 市内小学校に防犯ベルを贈呈 献血およびアイバンク登録の実施 県道里親制度花壇の管理育成を継続実施
2010.7～2011.6	第1回親睦ゴルフ大会を実施 つくばみらい市・茨城新聞社へ東日本大震災義援金寄贈 第5回英語インタラクティブフォーラム(2Z 合同アクト) 主管：やわら LC 市内小学校に防犯ベルを贈呈 献血およびアイバンク登録の実施 県道里親制度花壇の管理育成を継続実施
2011.7～2012.6	第14回社会福祉チャリティゴルフ大会を実施 つくばみらい市へ金一封寄贈 第6回英語インタラクティブフォーラム(2Z 合同アクト) 主管：岩井 LC 市内小学校に防犯ベルを贈呈 献血およびアイバンク登録の実施 県道里親制度花壇の管理育成を継続実施

2012.7～2013.6	<p>YCE 生初受入れ 第15回社会福祉チャリティゴルフ大会を実施 つくばみらい市へ金一封寄贈 第7回英語インタラクティブフォーラム 市内小学校に防犯ベルを贈呈 献血およびアイバンク登録の実施 県道里親制度花壇の管理育成を継続実施</p>
2013.7～2014.6	<p>第52回 OSEAL フォーラム（シンガポール）4名参加 第97回国際大会（ドイツ・ハンブルク）2名参加 第16回社会福祉チャリティゴルフ大会を実施 つくばみらい市へ金一封寄贈 第8回英語インタラクティブフォーラム（中止） 市内小学校に防犯ベルを贈呈 献血およびアイバンク登録の実施 県道里親制度花壇の管理育成を継続実施</p>
2014.7～2015.6	<p>第53回 OSEAL フォーラム（韓国・仁川）4名参加 第98回国際大会（ホノルル）4名参加 第17回青少年健全育成チャリティゴルフ大会を実施 つくばみらい市へ金一封寄贈 第9回英語インタラクティブフォーラム 献血およびアイバンク登録の実施 県道里親制度花壇の管理育成を継続実施 20周年記念 桜20本植樹（さくら公園） 薬物乱用防止教室開催（谷和原中学校）</p>
2015.7～2016.6	<p>スクールガード6月より開始 鬼怒川決壊による被災地支援 つくばみらい市へ義援金寄贈 水海道ライオンズクラブへ義援金寄贈 石下ライオンズクラブへ義援金寄贈 スタントマンによる交通安全教室を実施（谷和原中学校） 第18回青少年健全育成チャリティゴルフ大会を予定 第10回英語インタラクティブフォーラム参加予定 献血およびアイバンク登録の実施 県道里親制度花壇の管理育成を継続実施 第54回 OSEAL フォーラム（タイ・バンコク）6名参加予定</p>

目で見るクラブ活動



英語インタラクティブフォーラム



つくばエクスプレス開通祝



年次大会



ふれあい祭り 献眼キャンペーン



海外支援事業



さくら祭り 献眼キャンペーン



福祉まつり 献眼キャンペーン



地区役員公式訪問 水海道 LC 合同例会



東日本大震災義援金贈呈



原木椎茸栽培



常総フェスティバル サッカー大会



立哨活動



チャリティゴルフ大会



花壇草取り



小学校防犯ブザー贈呈



ガバナー公式訪問



献血



クリスマス家族例会



YCE 生受入れ



第 96 回 国際大会参加（ドイツ・ハンブルク）



第 52 回 OSEAL フォーラム参加（シンガポール）



第 98 回 国際大会参加（ホノルル）



第 53 回 OSEAL フォーラム参加（韓国インチョン）



薬物乱用防止教室



薬物乱用防止教室



薬物乱用防止教室



スタントマンによる交通安全教室

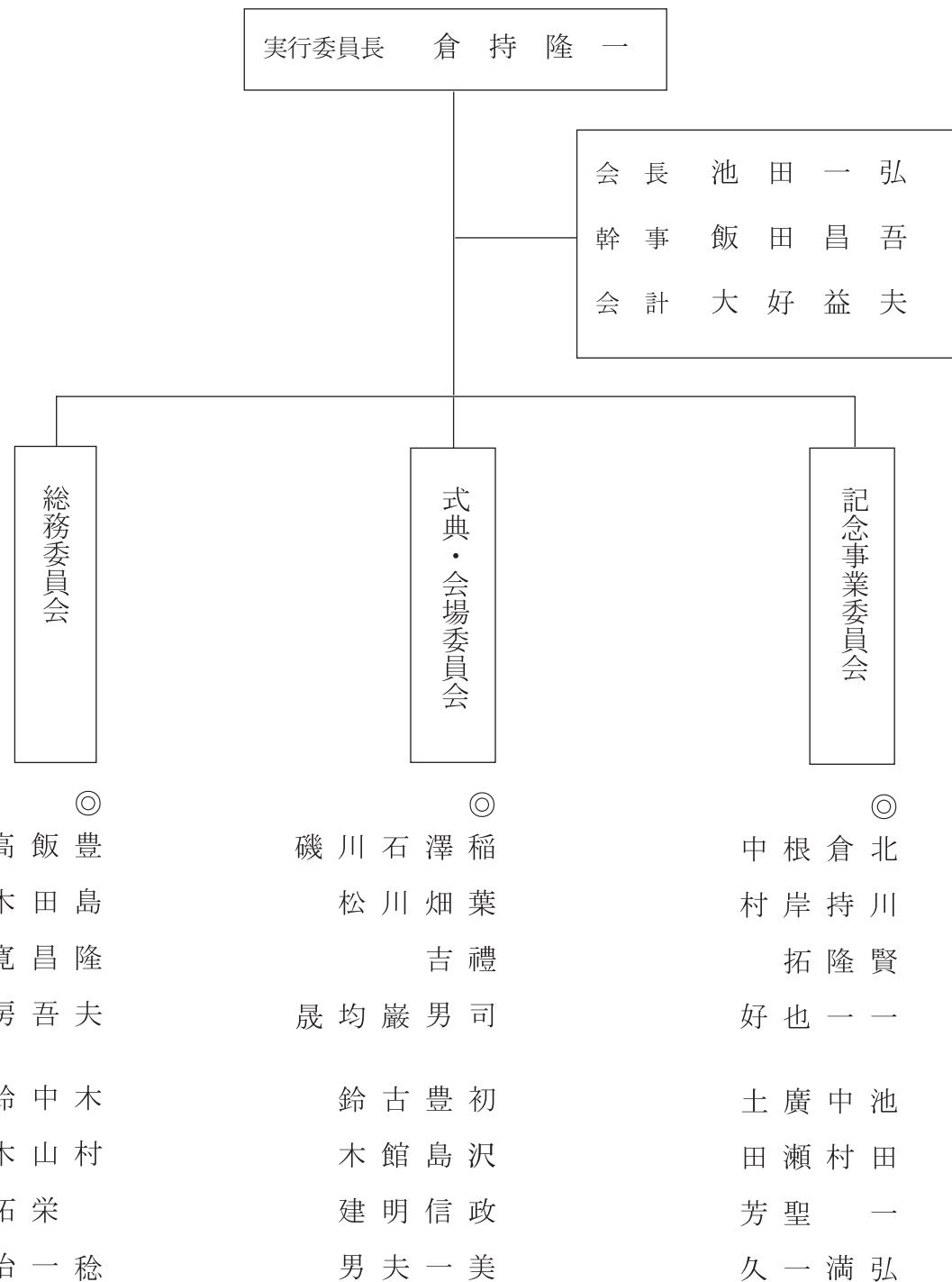


さくら公園 さくら植樹



スクールガード

20周年記念式典実行委員会組織表



会員名簿

会員名	事業所名	事業所住所	事業所Tel
飯田昌吾	(株) 飯田造園	つくばみらい市古川1404-3	0297-52-4450
池田一弘	プラントテック(株)	つくばみらい市日川1958-2	0297-52-4784
石川巖	(株) アロマ化研	つくばみらい市小絹827	0297-52-3728
磯晟	(株) サントップ	柏市豊四季167-2	04-7144-5855
稻葉禮司	稻葉運送(株)	つくばみらい市小絹219	0297-52-2331
大好益夫	(株) 大好	つくばみらい市上長沼992	0297-52-3849
川松均	(有) タクミホーム	守谷市けやき台3-12-6	0297-20-0909
北川賢一	(株) ベストシステム	守谷市けやき台3-12-6	0297-45-6834
木村稔	(有) 木村興業	つくばみらい市西丸山6	0297-25-2600
倉持隆一	(株) クラ技術開発	つくばみらい市東檜戸41	0297-52-2863
澤畠吉男	(株) アースプランニング	つくばみらい市小絹1371-1	0297-52-3244
鈴木拓治	常陽銀行谷和原支店	つくばみらい市小絹762-5	0297-52-6864
鈴木健男	(株) M.Y.トランスポート	つくばみらい市西ノ台23-7	0297-52-2727
高木寛房	つくばみらい市議会議員	つくばみらい市東檜戸40	0297-52-2860
土田芳久	土田工務店	つくばみらい市細代51-1	0297-52-3401
豊島信一	(株) 開智学院	常総市水海道森下町4366	0297-23-4091
豊島隆夫	(有) 豊島由守商店	つくばみらい市鬼長70	0297-52-0606
中村満	日向航業(株)	つくばみらい市筒戸2131	0297-52-4509
中村好	(有) エヌエープラン	つくばみらい市小絹207-10	0297-52-2297
中山栄一	つくばみらい市議会議員	つくばみらい市細代177	0297-52-2531
根岸拓也	日本料理ねぎしや	つくばみらい市古川533	0297-52-2183
初沢政美	初沢電気工事店	つくばみらい市小絹171-13	0297-52-2567
廣瀬聖一	(株) アクトワンズ	つくばみらい市下長沼300-1	0297-52-3305
古館明夫	(株) 大栄企画	つくばみらい市絹の台5-1-1	0297-52-3982
屋宜功	シェア建設(株)	三郷市早稲田7-2-3-301	048-959-5567

(50音順)

物故ライオン

謹んで哀悼の意を表します



故人 吉田 弘毅

逝去 2005年10月17日 享年69歳

1976年水海道LC チャーターナイトメンバー
水海道LC 会長

1996年11月24日 やわらしLCチャーターナイトメンバー

1997年7月から1998年6月まで第2代会長

1999年～2000年 四献・アイヘルス・糖尿病・環境保全・青少年指導委員

2003年～2004年 Y.E.・レオ・ライオネス・青少年健全育成・四献・糖尿病予防・社会福祉委員

追悼

いま 我らは またとなき友を 失しなへり
一家の支柱を 有為な人材を そして模範会員を
その 温頤 いまなお 我らの眼中にあり
上善は 水のごとく 和光同塵 おのれの 善行をかたらず
篤実にして勤勉 寂懃 容忍にして 緘密
よく事業にはげみ その 奢ることを知らず
あなたこそ ライオンの中の ライオンでした
輪廻とはいへど 今 幽明 境を異にした 同志 ライオンは
唯 沈黙するのみ 私たちは あなたの
声なき声を教えとし 導かれ
知性をたかめ 友愛と寛容 の 精神を養い
平和と 自由をまもり 社会奉仕に精進することを 誓って
こころから 安かれ 只々 ご冥福を祈るのみ

合掌

編集後記

木々が紅葉に染まる頃、やわらライオンズクラブも栄えある 20 周年式典を迎える運びとなりました。スポンサークラブである水海道 LC をはじめとし、プラザークラブの御協力・御支援の賜と会員一同感謝申し上げるところです。一口に 20 年と申しますが、会員一同「We Serve」の精神の元、がむしゃらに進んできた結果と思うところです。

これからも会員一致団結の元、青少年育成チャリティーゴルフをはじめとして小学生下校時のスクールガード、毎朝の立哨、県道里親制度の花壇の整備など、各委員会を中心になお一層の努力を期待するところです。

記念誌のまとめに当たりました会員の皆様には心より感謝申し上げます。

2015 年 10 月 25 日

やわらライオンズクラブ

会長 L. 池田 一 弘
編集 総務委員会
委員長 L. 豊島 隆夫
委員 L. 木村 稔
〃 L. 飯田 昌吾
〃 L. 中山 栄一
〃 L. 高木 寛房
〃 L. 鈴木 拓治
〃 L. 大好 益夫
〃 L. 屋宜 功

やわらライオンズクラブ 20周年記念誌

発行日 2015年10月25日

発行者 茨城県つくばみらい市

やわらライオンズクラブ

会長 池田一弘

印 刷 (有) ピーシーランド

茨城県つくばみらい市北袋 392

TEL:0297-52-7474 FAX:0297-52-7475

◇ 表紙写真

板橋不動尊（清安山願成寺不動院）



やわらライオンズクラブ



間宮林蔵記念館



間宮林蔵